

(別紙3)

評価細目（福祉サービス別項目【特別養護老人ホーム版】）の福祉サービス評価結果

## 特別養護老人ホーム 天寿荘

### 評価分類1 利用者の尊重

#### 1-(1) 利用者の尊重

| 評価細目  | 評価結果  |
|---|-------|
| 1-(1)-① 利用者の主体的な活動を尊重している。  | Ⓐ・b・c |
| 1-(1)-② 利用者の尊重のための取組がある   | Ⓐ・b・c |
| 1-(1)-③ 利用者の「生活の質」の維持・向上を目指し、「利用者本位」の姿勢が貫かれている。   | Ⓐ・b・c |
| 1-(1)-④ 利用者の終末のケアについて配慮している。  | Ⓐ・b・c |
| 評価所見<br>利用者の平均介護度は4.14で、75%が認知症のため、利用者の意向を尊重しながら認知症の特性を踏まえた介護サービスを提供している。当施設は多床室の生活環境にありポータブルトイレの防臭を図る意味で各室に水洗ポータブルを設置した。終末ケアについては、医療機関との連携を取りながら、家族の承諾のもと看取り介護の徹底を図っている。 |       |

#### 1-(2) 利用者の権利擁護

| 評価項目   | 評価結果  |
|--|-------|
| 1-(2)-① 虐待防止のための取組が行われている。   | Ⓐ・b・c |
| 1-(2)-② 身体拘束廃止のための取組が行われている。   | Ⓐ・b・c |
| 1-(2)-③ 福祉サービス利用援助事業や成年後見制度の活用を推進している。   | a・Ⓑ・c |
| 1-(2)-④ 認知症高齢者への対応が適切に行われている。  | Ⓐ・b・c |
| 評価所見<br>事例を紹介しながらの虐待防止の研修、教養が実施されている。身体拘束については、身体拘束廃止委員会を設け、やむをえない場合の現状確認と最善の身体拘束解除について検討されている。成年後見制度について、今後はマニュアルを作成し、研修に参加させる等して、職員の意識高揚に努められたい。 |       |

### 評価分類2 日常生活支援

#### 2-(1) 睡眠

| 評価細目   | 評価結果  |
|--|-------|
| 2-(1)-① 安眠について配慮している。  | a・Ⓑ・c |
| 評価所見<br>4人部屋の多床室が多く、同室者への配慮から、音、光、動作、臭い等が制限され、安眠の妨げとなっている。施設移転後は、これらの問題も解消されると思われるが、それまでの間、利用者の希望や意見を取り入れた安眠対策を立てられたい。 |       |

#### 2-(2) 食事

| 評価細目  | 評価結果  |
|---|-------|
| 2-(2)-① 食事は利用者の要望や状態に応じて選択できるよう対応している。  | Ⓐ・b・c |
| 2-(2)-② 食事を楽しむことができるような工夫を行なっている。   | Ⓐ・b・c |
| 2-(2)-③ 美味しく楽しい食事のための調査検討がなされている。   | Ⓐ・b・c |
| 評価所見<br>食事については、管理栄養士のもと、栄養カロリーを考慮した個人の摂取形態に応じた提供となっている。食事提供場所も集団食堂ではなくユニットごとの小規模テーブルでの食事となっている。また、随時嗜好調査を実施し、利用者が食べたい食事を提供している。また、「夕方居酒屋」や「デザートバイキング」工夫した食事提供を行っている。また、毎日の献立については、廊下中央部に朝、昼、夕の食事メニューを掲示し、楽しみの食事提供を行っている。 |       |

2-(3) 排泄

| 評価細目   | 評価結果  |
|--|-------|
| 2-(3)-① 排泄介助は適切に行われている。  | ㉠・b・c |
| 2-(3)-② トイレは清潔で、利用者が安心して利用できるように配慮されている。   | ㉠・b・c |
| <p>評価所見</p> <p>排泄は個人のプライバシーの保護からも大切なことから、個人の心身状況に応じた対応がなされている。また、排泄回数、排泄量の記録も的確に記録されており、おむつの種類、利用の可否も克明に検討されている。特に多床室というハンデもあることからポータブルトイレをTOTOのシャワーつき水洗トイレにしたことは利用者や家族から好評を受けている。</p> |       |

2-(4) 入浴

| 評価細目   | 評価結果  |
|--|-------|
| 2-(4)-① 入浴は、利用者の状態に応じて柔軟に対応できる仕組みがある。  | ㉠・b・c |
| 2-(4)-② 浴室・脱衣場等の環境は適切である。  | ㉠・b・c |
| <p>評価所見</p> <p>入浴は、普通浴と特浴を分けて個人の心身の状況にあった入浴となっており、入浴に際しては、必ず看護師で体温、血圧の測定を行っている。現在、施設移転までの間の入浴環境の改善を図る意味から、現在、個浴の増設、脱衣場の拡大改修工事を行っている。</p> |       |

2-(5) 整容

| 評価細目  | 評価結果  |
|---|-------|
| 2-(5)-① 利用者の理・美容について、支援が必要な利用者の施設サービス計画書に基づく個別・具体的な実施方法が明示されている。  | ㉠・b・c |
| 2-(5)-② 衣服の着替え等について適切に支援している。   | a・㉠・c |
| <p>評価所見</p> <p>理美容については、近郊の利用所と契約し、低料金で月2回の理美容を行い、希望によっては、ヘアカラーの理美容も行っている。</p> <p>衣類の洗濯保管は、名前を縫い込む等して収納の間違い防止をしているものの洗濯場の管理が十分でなく問題もある。また、介護が必要な人に対する衣類交換は十分になされていない。</p> |       |

2-(6) 移動

| 評価細目  | 評価結果  |
|---|-------|
| 2-(6)-① 移動（移乗を含む）について、支援が必要な利用者の施設サービス計画書に基づき個別・具体的な支援方法が明示されている。   | ㉠・b・c |
| <p>評価所見</p> <p>移動については、腰痛防止のためのリフター（ネット用）等多種多様の移動用具を購入、介護者、利用者の両面からの事故防止、腰痛予防の介護負担を軽減した「抱えない介護」を実践している。</p> |       |

2-(7) 居室等

| 評価細目   | 評価結果  |
|--|-------|
| 2-(7)-① 居室についてその人の生活習慣を尊重した雰囲気づくりを支援している。  | a・㉠・c |
| <p>評価所見</p> <p>4人部屋をカーテンで仕切り、移動リフトの活用、IHI（オゾン徐菌脱臭器）を設置、各室水洗トイレの設置等の多床室なりのプライバシー保護の工夫はされている。しかし、施設移転までの良好な生活環境を維持する意味でさらなる工夫をお願いしたい。施設移転までの対応が望まれる。</p> |       |

## 2-(8) 健康管理

| 評価細目  | 評価結果  |
|---|-------|
| 2-(8)-① 利用者の健康を維持するための支援をしている。  | ㉠・b・c |
| 2-(8)-② 服薬管理に配慮している。  | ㉠・b・c |
| <p>評価所見</p> <p>諸隈病院ほか医療機関とのネットワークがあり、利用者の健康管理については、特段の配慮がなされている。週2回の医療機関からの定期診断、精神科、眼科、歯科等協力病院の往診も行われており、緊急時の連絡体制も十分である。</p> <p>服薬管理は医師、看護師、介護士間で連携が取られており、薬の服薬もダブルチェックを行い事故防止に努めている。</p> |       |

## 2-(9) リハビリテーション等

| 評価細目   | 評価結果  |
|--|-------|
| 2-(9)-① 機能訓練を計画的に行っている。  | a・㉠・c |
| 2-(9)-② 廃用症候群（寝たきり等）防止・離床のための取り組みを適切に実施している。   | ㉠・b・c |
| 2-(9)-③ 行事やレクリエーション等は、利用者の意思を尊重して実施している。   | ㉠・b・c |
| <p>評価所見</p> <p>専任の機能訓練員が配置されていない。看護職員や介護職員で通常できる簡単なリハビリは行っているものの計画的な機能訓練は実施されていない。当施設は医療、看護の体制が十分充実している施設であるため、PT、ST等の指導を受けながらの生活向上のための機能訓練は可能かと思われる。今後検討されたい。</p> <p>廃用症候群対応については、老健や関連病院の協力を受け、ポジショニングや嚥下防止等の指導を受けている。従って上記機能訓練と組み合わせた計画的リハビリテーションが望まれる。</p> <p>利用者の要望を取り入れた行事やレクリエーションは四季折々に計画され実施され、ユニットの小規模レクと集団レクを組み合わせるなどの工夫がされている。</p> |       |

## 2-(10) 家族との連携

| 評価細目   | 評価結果  |
|--|-------|
| 2-(10)-① 家族との連携・交流を適切に支援している。  | ㉠・b・c |
| <p>評価所見</p> <p>家族との連携は、家族会議のほか、介護度変更、更新等に利用者の身体状況や生活状況等について細かく説明している。また、広報誌「ほっとらいん」や「ほほえみ」等を家族に送付し施設の行事や事業内容などを通知している。</p> |       |

## 2-(11) 外出・外泊

| 評価細目  | 評価結果  |
|---|-------|
| 2-(11)-① 利用者の外出・外泊を適切に支援している。   | ㉠・b・c |
| <p>評価所見</p> <p>外出、外泊、面会については、制限を設けず原則自由とし、外出、外泊の場合、家族や利用者の希望があればリフト車の貸出や車いす等の福祉用具の貸し出しも行っている。</p> <p>また、利用者一人ひとりに対する睡眠、食事、排せつ、入浴等のサービス提供は個人ケア計画に基づき実施されている。</p> |       |

2-(12) サービスの提供

| 評価細目  | 評価結果  |
|---|-------|
| 2-(12)-① 利用者一人ひとりに対するサービスの提供が、適切に行われている。  | ㉠・b・c |
| <p>評価所見</p> <p>利用者一人ひとりのサービス提供については、睡眠、食事、排せつ、入浴、等のサービス提供については、個人ケア記録に詳細に記録されていることから、その計画に基づき実施されている。</p> <p>ケアマネジャーの連携により入所前の情報も収集されており、利用者に必要なサービスが提供されている。</p> |       |

評価分類3 安全・救急対応

3-(1) 安全・救急対応

| 評価細目  | 評価結果  |
|---|-------|
| 3-(1)-① 感染症対策に配慮している。   | ㉠・b・c |
| 3-(1)-② 食中毒対策に配慮している。   | ㉠・b・c |
| 3-(1)-③ 救急対応に配慮している。  | ㉠・b・c |
| <p>評価所見</p> <p>感染症については、マニュアルが示され、手指消毒、うがい、口腔ケアが全職員に徹底され、励行されている。</p> <p>食中毒予防についても、マニュアルがあり、管理栄養士による事例を踏まえた研修会も実施されている。</p> <p>救急対応については、協力病院との間で連絡体制が構築され、緊急連絡体制が確立されている。非常時のオンコール体制も全職員に徹底され、利用者の安全、安心を担保している。</p> |       |